

令和6年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	10
事業名	消防施設経費	会計 一般	款 9	項 1	目 3
政 策	8 安全と安心を守るために	課名	総務課		
施 策	8-1 消防・防災対策の充実	係名	防災対策室		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	消防力を強化し、住民の生命、財産を火災から保護する。
事業内容	消防力を強化し、住民の生命、財産を火災から保護する。 町内全域に70基の防災行政無線子局を配備し、住民に災害等への注意を呼びかけている。 常備消防及び消防団の消火活動において使用する消火栓の維持管理を町上下水道課へ委託、道路が狭隘等による場所の消火栓ボックスについては、自治会・自治会自主防災組織に管理を移管し、自治会・行政の協働による消防力の強化を進めている。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和5年度（決算）		令和6年度（決算）		令和7年度（予算）	
全体事業費（千円）			21,991		24,775		319,186	
財源内訳	うち一般財源		18,891		24,775		13,986	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	非常発電設備更新工事R6 在来地区ホース格納箱の設置撤去R6 防災行政無線子局バッテリー交換R9	③取組の課題	自治会からの防災行政無線の地元利用に対する改善要望が多いが、非常時に備えた設備である旨の理解がなかなか得られない。
②R6年度に実施した取り組み	非常用発電設備更新工事継続中（繰越） 在来地区ホース格納箱の設置撤去	④今後の改善計画	防災行政無線子局バッテリー交換R9